

視察報告書

委員会名	市民福祉常任委員会					
視察日時	平成 26 年 10 月 22 日（水） 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分					
視察先	市町村名	高岡市	人口	176, 259 人	面積	209, 42 k m ²
視察項目	地域包括ケアシステム構築に関する調査					
視察参加議員	井上健作、松月よし子、浦伊三次、三嶋俊蔵、黒田公二、徳安達成、田中菊雄					
視察随行職員	西正文					

高岡市では、平成 27 年より実施される地域包括ケアシステム（介護保険第 6 期）の構築へ向け、地域課題を反映した介護保険・高齢者福祉政策を展開するための基礎資料として平成 25 年度より一般高齢者、要支援認定者、要介護（1・2）認定者の 5,000 人を対象にニーズ調査を他団体に先駆けて実施している。

その背景として急速な高齢化に伴う要介護認定者の増加や、認知症高齢者の急増、人口減少等に対する強い危機感がある。現在の高齢化率は 30%、要介護認定者数は 9,308 人であるが、平成 29 年には、それぞれ 32.5%と 11,000 人となると推計されている。

サービス基盤整備として、日常生活圏域を中学校単位で 10 圏域に区分し、それぞれ社会福祉法人 8 か所、医療法人 2 か所へ委託している。委託型地域包括支援センターへの委託料の総額は 1 億 9700 万円である。

医療と介護の連携については、10 圏域ごとに地域ケア会議を 107 回開催している。平成 25 年度は高齢者の見守り体制、認知症の普及啓発、介護予防活動の活発化などが課題として取り上げられている。

こうした複雑化、多重化していく課題の解決のために「高岡市地域ケア推進会議」では課題を圏域ごとに集約し、協議会を年 3 回定例的に実施しており、保健・医療・福祉・介護の専門機関や地域組織等の様々な職種が連携して、解決に向けた方策を検討している。

多職種連携支援ネットワークの構築の効果は以下の 3 点。

- ①地域課題を集約することで、「地域包括ケア体制」を構築するうえで市の課題を整理することができた。
- ②地域ケア会議で医師との「顔の見える関係」を築くことができ、包括支援センターと医師との相談体制が整ったことで、圏域ごとに「認知症相談医」を配置することができた。
- ③関係者間で課題が共有でき、今後のシステム構築へ具体的な施策に繋げる事ができた。

在宅医療推進の取り組みについては、主治医とケアマネが効率的な連携を図るため、「主治医・ケアマネ連絡票」を作成し、主治医からケアマネへの報告やケアマネから主治医への連絡に活用し、医療・介護の連携に取り組んでいる。

また、平成 14 年から要介護者と家族とサービス事業者間の情報共有や連絡調整を目的として、市と介護事業者連絡協議会で「介護連絡帳」を作成し、市独自の在宅支援を展開。今後は「介護連絡帳更新ワーキング」を立ち上げ、更なる在宅支援の推進を検討している。

平成 24 年に認知症相談医（医師会による登録医）を設置し、現在 47 名が登録している。地域包括支援センターからの相談事例に対する適切な対応や具体的な助言を行い、在宅生活の延伸を図る体制整備が図られている。更に同年から認知症コーディネーターを各包括支援センターへ 1 名配置し、認知症の早期発見・早期対応に取り組んでいる。

「地域包括ケアシステム」の市民啓発として、富山大学付属病院の協力により市民フォーラムの開催が決定し、包括支援センターと地区社協、健康づくり懇話会の代表による活動を紹介し「みんなで創造しようわがまちの地域包括システム」をテーマに特別講演を予定している。

この他にも、平成 25 年より地域ネットワーク構築事業として圏域ごとに、地域の課題（ニーズ）、目標（地域の目指す姿）、課題解決策を記入する「地域支援計画シート」を作成し、地域支援の評価・検証を行っている。

また、在宅医療多職種連携体制づくり（多職種による在宅医療チーム）についても、関係者間の情報共有を図る基盤となる ICT 連携の導入を医師会に委託し、医療と介護の切れ目のない在宅支援の仕組みづくりを目指し取り組んでいる。

意見（本市にとって活用すべき事項・課題など）

糸島市では、平成 27 年度の地域包括システムの実施へ向けてニーズ調査を終え、現在具体的な計画を作成中であるが、今回の視察ではシステム構築の最大の課題は医療と介護の連携であることを学んだ。高岡市では市民病院が連携の促進に寄与している背景があるものの、これからの在宅医療・介護を見据えたきめ細かな取り組みは参考とすべきである。

そのためにも市は医師会や介護事業者との連携構築を図り、同時に九州大学や市民の協力を得て同システムの市民周知を図っていくことが重要である。